

# 東工大 – 大田区協創による喜びを創出する革新的ものづくり環境の構築と快適支援機器の設計製造技術の開発 (1/2)

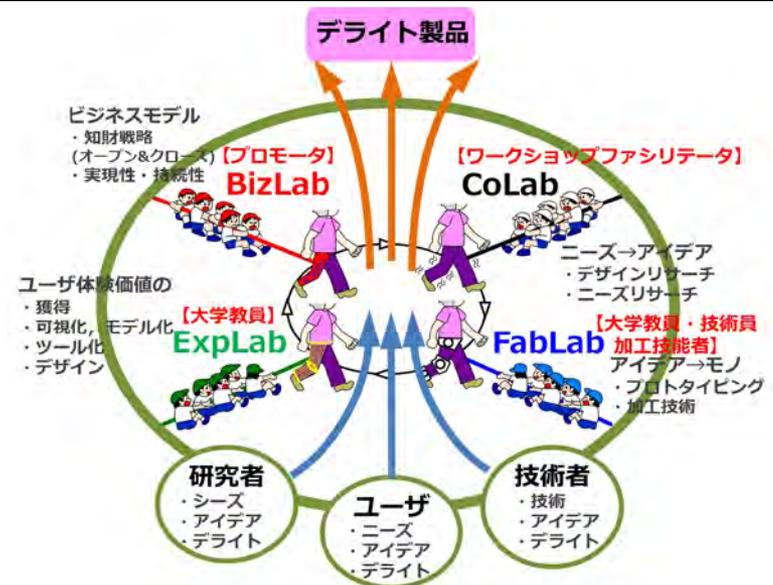
東京工業大学、大田区産業振興協会、日本空港ビルデング、あずさ監査法人、東京医科歯科大学、マテリアル、小野電機、三益工業、安久工機、川渕技研

## ●研究背景

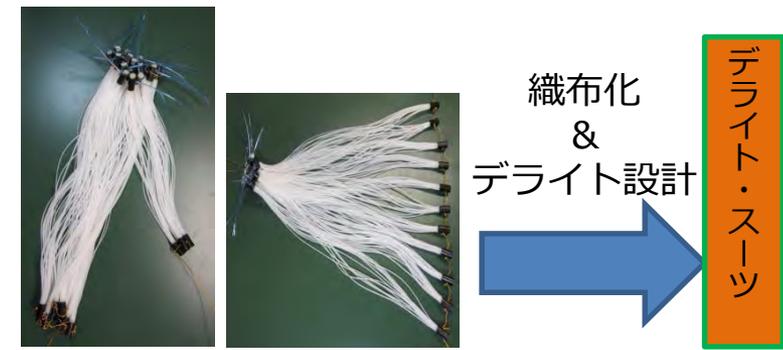
- 地域に根ざした、協創環境の必要性
- 高付加価値な新たなものづくり技術の必要
- 中小企業によるイノベーティブな新製品の開発能力向上の必要性

## ●目標

- ユーザと一体化したUnder One Roof協創開発環境（東工大デザイン工房，デライトエンジン）の構築
- 革新的アクチュエータ（人工筋肉）を適用したデライト・ウェアラブルスーツの開発
- 中小企業群による高度なテクノロジーに立脚したイノベーション創出
- 「ものづくり」，「価値づくり」，「ヒトづくり」，「カネづくり」を循環的かつ有機的に連動させた高付加価値製品開発のエコ・システムの構築



東工大デザイン工房の構成と各Labの役割



人工筋によるデライト・ウェアラブルスーツの開発

# 東工大 – 大田区協創による喜びを創出する革新的ものづくり環境の構築と快適支援機器の設計製造技術の開発 (2 / 2)

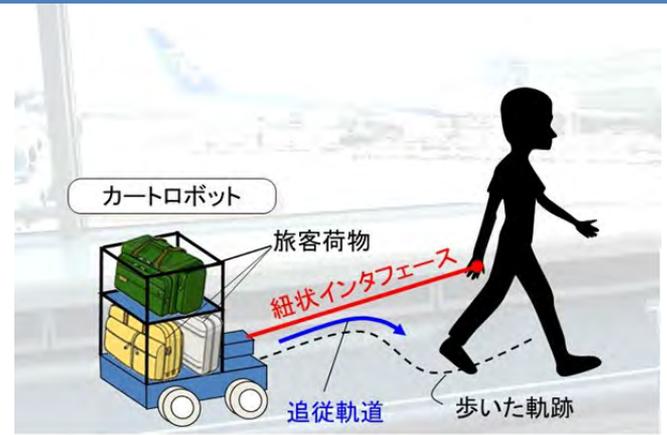
## ●実施内容

- 東工大デザイン工房の整備・開発
  - デザインワークショップの開催（行動観察セッション&協創ワークショップ，テーマ：快適移動支援&重筋労働解決，カートロボット&人工筋等のシーズ）
  - ExpLabでのユーザデライトの評価と適用(最新脳科学&心理物理学的測定に基づくデライト評価，対象：カートロボット&ウェアラブルスーツ)

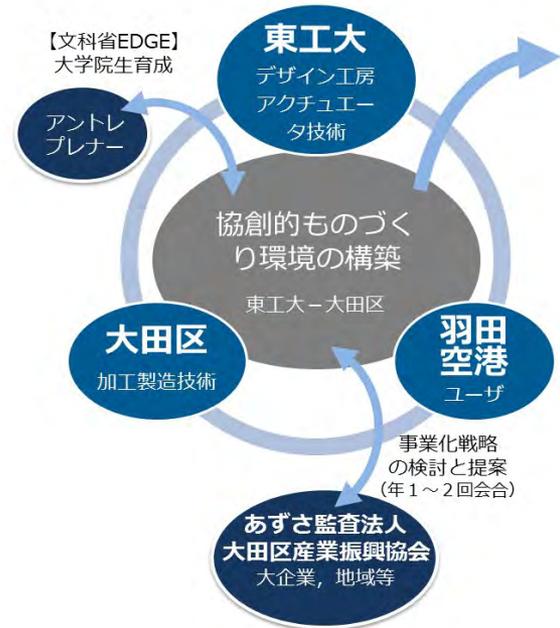
- 空港内快適移動支援カートロボットの開発
- デライト・ウェアラブルスーツの開発

## ●実用化・事業化に向けた戦略、推進体制

- BizLabの構築と活用  
革新的ビジネス創出を志向している大企業新規事業開発部門等とのオープンイノベーションワークショップの開催による、用途開発に関わる参考意見の聴取，プロジェクトメンバーでの個別会合による事業具体化
- 地域価値化イノベーションスタイルの構築と実践
  - デライト・デザイン設計手法の事業化
  - 東工大デザイン工房を活用した地域活性化



空港内快適移動カートロボット



地域価値化イノベーションの持続・発展構造